

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
串間市	串間市	令和 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日	令和 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (令和 2 年度)	目標 (割合※1) (令和 6 年度) A	実績 (割合※1) (令和 6 年度) B	実績/目 標※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	12.2t	11.7t (95.9%)	10.4t (85.2%)	360.0%
	1 人当たりの排出量	3.87kg/人	3.87kg/人 (%)	3.87kg/人 (%)	%
合 計 事業系生活系総排出量合計	12.2t	11.7t (%)	10.4t (%)	%	
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (令和 2 年度)	目 標 (令和 6 年度) A	実 績 (令和 6 年度) B	実績/目 標※3	
総人口	17,573	16,878	15,810	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	3,670	3,423	3,773	-41.7%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	20.1%	20.3%	23.8%	-493.9%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	536	585	489	-95.9%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	3.05%	3.5%	3.09%	10.3%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	7,680	8,698	8,186	49.7%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	42.0%	51.5%	51.8%	103.1%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	5,687	4,172	3,362	153.5%

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	1	生活排水普及啓発事業	串間市	生活排水対策に関する普及啓発を行う。	令和2年4月1日～ 令和7年3月31日	河川等公共用水域の浄化対策及び浄化槽の適正な維持管理等を推進するための広報、啓発活動を実施した。
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの	1	浄化槽設置整備事業	串間市		令和2年4月1日～ 令和7年3月31日	令和2年度：17基 令和3年度：15基 令和4年度：14基 令和5年度：13基 令和6年度：9基 (合計) 68基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

循環型社会の形成に寄与すべく、様々な施策を実施してきた。
目標の達成状況については、以下のとおり評価する。

<生活排水処理>

■公共下水道

- ・現状（令和2年度）と比べて汚水処理人口が増加し、目標を達成することができた。

■集落排水施設等

- ・総人口の減少に伴い、汚水処理人口も減少し、目標を達成することはできなかった。人口減少が進む中でも、郊外から中心市街地への移住人口があるため、集落排水地域の人口減少の割合が多くなっている。
- ・計画時の目標値として、人口増加ではなく、人口減少の数値を設定する必要があると考えられる。

■合併処理浄化槽等

- ・目標の汚水処理人口を下回ったものの、総人口の減少に伴い、汚水処理人口普及率の目標達成ができた。
- ・集落排水施設等と同様に人口減少が進んだこと、中心市街地への移住等が要因と考えられる。

■未処理人口

- ・総人口の減少、公共下水道処理人口の増加などにより、目標を達成することができた。

(都道府県知事の所見)

未処理人口は令和6年度の目標値4,172人(24.7%)に対して、実績が3,362人(21.3%)となっており、目標を達成しています。
県では、令和3年度から、第三次宮崎県生活排水対策総合基本計画を実行しており、串間市においては令和7年度の汚水処理人口普及率の目標が82.3%、令和12年度が94.1%となっています。目標達成のためには、単独処理浄化槽やくみ取り槽からの転換や下水道等への接続をより一層進める必要があります。

循環型社会形成推進交付金及び県補助金を有効に御活用いただき、さらなる未処理解消に取り組んでいただくようお願いします。